

## 進捗報告12/1

### 1. 現在取り組んでいること

文字列探索についての調査,可逆化

### 2. 進捗状況

既存の有名な文字列探索についてまとめつつ, Cとjanusでの実装

### 3. 前回からの進捗

github→<https://github.com/yokoyama-lab/reversible-algorithms>

- ・力任せ法の2-aだけでなく1-aも確認しなおしたら実行できなかった  
→local int の使い方がおかしい可能性 (local int を使わない方法がb)
- ・KMP法とBM法のCプログラムを少し訂正して実行を確認した (KMP1\_re.c, BM1\_re.c)
- ・KMP法のjanusプログラムを書き出したが9行目の `f[j] += i` でエラーが起こり原因がわからない (KMP1.j)
- ・KMP法の説明を文章の形で書き起こした (URLの一番下の部分)

<https://docs.google.com/document/d/1YhfzHYadD5PbygsIMYmIcid8SZNNjZkkbunJ7B8DDO/A/edit>

### 4. 今後の課題

- ・KMP法とBM法の可逆化
  - ・既存の有名なものを詳細にまとめ上げる
  - ・他にも多くのアルゴリズムも軽くでいいから列挙する